平成21年度第1回 関西館小展示
「ダーウィン生誕200年、『種の起源』刊行150年」展示資料リスト

国立国会図書館関西館

タイトル / 編者		発行年月	請求記号	資料の紹介
関西館 所蔵資料				
1	"Observations on the parallel roads of Glen Roy, and of other parts of Lochaber in Scotland, with an attempt to prove that they are of marine origin" <i>Philosophical Transactions of the Royal Society</i> vol.129 Part.I, pp.39-81.	[Royal Society], 1839	Z53-A104	当館所蔵の中で最も古いダーウィンの雑誌論文。ビーグル号での航海から帰港後、3年が経過しています。スコットランド地方のロイ渓谷が海底由来の地形であることを、観察に基づき、説明しています。
2	"On the tendency of species to form varieties; and on the perpetuation of varieties and species by natural means of selection" <i>Journal of the Proceedings of the Linnean Society of London. Zoology</i> vol.3, pp.45-62.	[Linnean Society], 1859	Z53-C170	「種の起源」の基になった雑誌論文(書簡)。ダーウィンの自然選択説と、ダーウィンからエイサ・グレイへの書簡の要約、アルフレッド・ラッセル・ウォレスによる自然選択説が一つの論文としてまとめられています。
3	"Monkeyana" <i>Punch</i> vol.40, p.206	Punch Publications Ltd., 1861.5.18	Z52-B57	ダーウィンをはじめとする進化論者の諷刺画。類人猿が人間の祖先ということに対して、ゴリラが首から掛けている「Am I a man and a brother?」のメッセージは、反奴隷運動のスローガン「Am I not a man and a brother?」になぞらえたものと思われます。
4	"Man is but a worm" <i>Punch</i> vol.82, <i>Punch's almanack</i> for 1882	Punch Publications Ltd., 1881.12.6	Z52-B57	ダーウィンの諷刺画。ダーウィン最後の著作『The formation of vegetable mould, through the action of worms』(邦題『ミミズと土』)が出版されたときに描かれたもの。ミミズが類人猿、そして人間へと進化しています。
5	物种起源 / 达尔文著; 周建人, 叶笃庄, 方宗熙译	生活·读书·新知三联书店, 1954.6	XP-B-22505	「種の起源」第6版を中国語に翻訳したもの。3分冊のうちの第1冊。
6	ビーグル号航海記(世界探検紀行全集;第6巻) / ダーウィン著, 内山賢次訳	河出書房, 1954	402.9-cD22b-U	ビーグル号での航海日誌の邦訳本。あとがきによると、全訳ではなく3分の1ほどの簡約版となっています。
7	查理士·达尔文和在贝格尔舰上的旅行 / 查理士·达尔文著; 诺拉·芭洛编辑; C. J. 索波里附注; 周邦立译	科学出版社, 1958.4	XP-B-21835	ダーウィンの孫娘であるNora Barlowが編集した『Charles Darwin and the voyage of the Beagle』第1版(1945)を中国語に翻訳したもの。
8	初版「種の起源」: 訳と解説 / ダーウィン著, 徳田御稔編	三一書房, 1959	467.5-cD22s2-T	「種の起源」初版本の邦訳本。第5章までを中心に翻訳されています。付録として「種の起源」の改訂一覧表が掲載されています。
9	ダーウィンとビーグル号 / アラン・ムーアヘッド著, 浦本昌紀訳	早川書房, 1982.3	RA121-57	『Darwin and the Beagle』(1969)の邦訳本。資料中の挿絵は、ダーウィンの著作からの引用と、著者が独自に作成したものとがあります。挿画の出典資料表記一覧、挿画リストも掲載されています。
10	世界の科学者100人: 未知の扉を開いた先駆者たち (Newton special issue)	教育社, 1990.12	M31-E30	ダーウィンの記事がpp.18~23にあります。若き日のダーウィンの肖像画やビーグル号の銅版画がカラーで掲載されています。
11	"The origin of Harriet" <i>New Scientist</i> vol.183 (No.2464), pp.38-41	IPC Magazines, 2004.9.11	Z53-A35	ダーウィンがビーグル号の航海から連れ帰ったとされる、ガラパゴスゾウガメのハリエット(2006年死亡)について、本当にダーウィンが連れ帰ったものか検証している記事です。
東京本館 所蔵資料				
①	The expression of the emotions in man and animals / by Charles Darwin.	J. Murray, 1872	SB112-A12	動物そして人間の表情について、進化論の観点から論じた著作の初版本。比較心理学・動物心理学においても先駆をなす研究。表情の写真など、たくさんの図版が掲載されています。
②	人祖論 / 査爾斯·駝韻(チャールス·ダーウィン)著, 神津専三郎訳	山中市兵衛, 1881.7	7-111	ダーウィン著作の日本語翻訳で最も初期の頃のもの。原本は通常利用できませんが、マイクロフィッシュや近代デジタルライブラリーにより本文の閲覧が可能です。関西館では明治期刊行図書マイクロ版集成(リール番号: CAS-0001、コマ番号: 0378,0429,0518)で利用可能です。
③	On the origin of species: by means of natural selection, or, the preservation of favored races in the struggle for life. / by Charles Darwin.	Appleton, 1883	575-D228o	東京本館から関西館に取り寄せることが可能な資料の中で、最も古い「種の起源」。第6版の新版で、発行はダーウィンの死の翌年。
④	生物始源: 一名種源論 / チャーレス·ダーキン著, 立花銃三郎訳	経済雑誌社, 1896	467.5-cD22s3-T	「種の起源」の初の日本語翻訳本。「種の起源」第6版を基にしています。原本は通常利用できませんが、マイクロフィッシュや近代デジタルライブラリーにより本文の閲覧が可能。関西館では明治期刊行図書マイクロ版集成(リール番号: CAP-0015、コマ番号: 0230)で利用可能です。